

## ■川越親愛センター(令和2年度事業計画)

### 令和2年度経営方針

障害者総合支援法に規定する障害者支援施設として、積極的に障害施策の情報収集を行い、基準を満たす加算申請を行い安定した収入を目指す。利用者の生活の充実を図り、地域における福祉施設としての役割を果たす。

人材育成については、利用者の人権を尊重できる倫理観の高い職員の育成を図り、利用者、家族、地域から信頼が得られる安全で安心な質の高いサービスを提供する。

今年度は法人の中長期計画にもとづき建物の外壁塗装工事を含めた施設整備計画の調査検討と準備を進めていき、老朽化した備品については更新または新規購入をしていく。

(1)施設入所支援 主に夜間帯の日常生活全般の支援を行う。

(2)生活介護事業 軽作業や日中活動等のサービスを提供する。

(3)短期入所事業・日中一時支援事業 在宅の利用者を対象に地域における福祉施設としての役割を十分認識し、家族が安心してサービスを受けられるようサービスの質の向上を目指す。

### 令和2年度取り組み

#### ①利用者支援

具体的な取り組み内容	取り組み方法・手段	備考(時期・予算等)
個別支援計画に基づく支援を行う	① 一人ひとりの思いや価値観を大切に、個人や少数単位での支援を行う。 ② 日中活動や買い物、余暇支援を行い、積極的に外出の機会を増やし生活圏を広げる。 ③ 意思を尊重した意思決定ができているか、会議等で確認する。 ④ 記録システムの見直しを検討する。	通年
軽作業 余暇支援を提供する。	① 軽作業 余暇支援等通じ精神面を含んだ健康の増進に努める。 ② 余暇支援等で作り上げた作品の発表の場を設ける。	通年 8月 2月支援説明会
高齢者の身体機能の情報を把握、共有し連携した支援を行う	① 利用者の健康状態に応じて随時会議を開催し状況を共有する。 ② 介護技術等の支援技術を習得する。	① 随時

#### ②人材育成

具体的な取り組み内容	取り組み方法・手段	備考(予定・予算等)
外部研修に参加する。	① キャリアパス制度に則し、必要な業務教育の一環として職務に必要な研修を受講する。 ② 障がい特性に対応できる支援技術の習得に努め、専門性を高める。 ③ 視察見学を実施する。	埼玉県社会福祉協議会 研修計画 ① ②随時

虐待防止体制と意識の向上	施設内では虐待防止研修を行い職員の意識改善を図る。外部研修へも積極的に参加する。	施設内研修 1 回

### ③施設設備管理

具体的な取り組み内容	取り組み方法・手段	備考(予定・予算等)
設備の老朽化にともない必要な修理、整備を行う。	外壁調査	¥ 3,000,000
	食堂テーブル・イス	¥ 350,000
	テレビ室フローリング張替え	¥ 200,000
	2 階居室 仕切り取り換え	¥ 200,000
	食堂ドア取り換え	¥ 450,000
	防災備蓄入替	¥ 100,000
	厨房機材メンテナンス	¥ 170,000

### ④危機管理

具体的な取り組み内容	取り組み方法・手段	備考(予定・予算等)
防災・防火訓練	① 避難訓練を実施し、うち1回は夜間想定訓練とする。 ② 応急救護講習、水消火器訓練を行う。 ③ 防災計画と事業継続計画の更新、想定訓練を実施する。	4 回実施
安全運転管理	安全運転管理者を中心に安全運転に努める。	

### ⑤その他

具体的な取り組み内容	取り組み方法・手段	備考(予定・予算等)
地域社会との共生	① 地域貢献を念頭に地域との連携を図ることで福祉拠点としての役割を果たす。 ② 実習生、ボランティアを積極的に受け入れ、障がい者の理解を深めてもらい、後進の育成に努める。	

情報公開	ホームページへの情報掲載、事業報告等の開示、事業所見学者の受け入れを行う。	
------	---------------------------------------	--